



愛犬との快適生活に ペットのためのサンルーム (ペットルーム)



愛犬の専用スペースとして

室内で愛犬と生活していると、意外とニオイや毛、床のキズや汚れが気になるものです。また、来客の際も、犬が苦手な人だったりすると対応に困りますね。そんな場合、家族が集う場所の近くに、愛犬が落ち着いて過ごせる専用の居場所があると好都合です。

そこでおすすめなのが、住まいの内外をつなぐ半屋外空間。特に、ガーデンルームやサンルームなど、天候に左右されないタイプが適しています。愛犬の居場所として活用しやすく、リフォームでも簡単に設置できます。

空間の広がりができるだけでなく、愛犬が自然と触れ合うことのできるスペースが生まれ、庭から自由に出入りができるようにすれば、そこが愛犬の専用スペースに。夏は風が吹き抜けるオープンテラスとして、冬は日光浴が楽しめるサンルームとして、四季を通じて大活躍。リビングに接する空間なら、触れ合いながらも適度な距離感が保たれ、人も愛犬も快適に暮らせます。



O様邸のガーデンルーム



ガーデンルームの排水設備

愛犬との暮らしを快適に楽しむために大切なのは、人と犬とがお互いに気持ちよく過ごせるよう、ほどよい距離感を保つこと。しかし、室内犬が増えている昨今では、さまざまな問題が起こっています。密閉された空間は、人にとっても犬にとっても健全な環境とは言えないでしょう。半屋外空間があれば、季節や天候にも左右されずに、愛犬との暮らしの幅も広がり、より快適な時間が楽しめます。愛犬のことを考えたサンルームやガーデンルーム、考えてみませんか？

しつけにも効果アリ

愛犬が長い時間を過ごす家の中で大切なのは、“人の生活の中に犬が溶け込む空間”づくり。内外を結ぶ中間スペースとなるガーデンルームがあれば、“ここは愛犬の場所”と区切りをつけることができ世話がよりしやすくなります。犬が苦手な来客や、留守番にも安心して対応できるようになります。

足洗いやお掃除もラクラク

ガーデンルームは、給水・排水設備を設けておけば、散歩から帰った愛犬の汚れを落とせる場所として、また、ペットバスを設置する場所としても最適。シャンプーや足洗いに便利です。さらに、床の掃除もラクラク。床材にも注意しましょう。選ぶときのポイントは「滑りにくいこと」、「キズ」「ニオイ」「汚れ」がつきにくく、「掃除しやすいこと」。ガーデンルームには、タイルやテラコッタ、グラントンクリートなどがおすすめです。

あったらいいな！便利アイテム

●ひばdeロール
青森ヒバの削り材を入れたクッション。ヒバのヒノキチオール効果で、ニオイを瞬時に分解・消臭。強力な抗菌・防虫効果でカビや虫も抑えます。ペットと一緒に寝るのにも最適。



●わんわんビュンビュン
シェードとクッション付きの専用ベッド。サイズは犬種にあわせて2タイプ、フレームには天然塗料を使用しているの、なめても安心。



●バビフィーダー
フィーダーがあれば、食事中お皿が動かないのでペットも安心。オーダーメイドのネームプレートをつければ、世界でたった一つのディッシュフレームに。



●ペットバス
温水・冷水蛇口付きのペット専用バスタブ。ゆったりサイズなので、足洗いだけでなく、シャワーにも便利。



●ベッドドア
犬が自由に出入りできるように、くくり戸をつけた建具。犬のために常時ドアを開けておかなくて済みます。



お庭訪問（岡山市／H様邸）



イギリスの風が吹くようなアプローチ。春から初夏にかけては花が咲き乱れる。



木漏れ日のアプローチは、奥様自ら手掛けられたアンティークフレンガと緑が美しく調和



手洗いボールやカウンター、照明器具はこだわりの逸品



施工前のトイレ

シック＆クラシックに愛されたトイレ。窓の外にも緑が揺れる



コレクションのアンティークドール



お気に入りのサンルームでにぎやかな奥様



奥様のキルト作品のごく一部

家族の歴史を刻んだ我が家を いとのおしみながら 理想の空間に

岡山市西部、田園が広がる静かな住宅街の一角にあるH様邸。ペールブルーの木製ドアを開けると、日本とは思えない異空間が広がります。

昭和44年ごろに建てられた在来工法の“ふつうの家（奥様談）”を、10数年前大々的にリフォームされ、ヨーロッパ情緒あふれる空間に。ドアや窓など建具、クロス、照明などはもちろん、細部にいたるまでカントリハウス風の意匠を凝らした空間に、奥様がこよなく愛し、愛媛県内や吉市など県外各地に購入に出かけられるという、アンティークのイギリス家具・調度類がしっとりと溶け合っています。

今回、ベストホームが担当したトイレのリフォームでさらにイメージアップ。元の約1.5倍に拡張し、イギリス風の内装で、レストルームと呼びたいほど大変身したトイレは、小さなお孫さんのお気に入りの快適空間になったそうです。

建物も、樹木、バラ、宿根草などがあふれるお庭に囲まれ、どの窓からもつややかな緑がのぞめます。夏は建具をすべてオープンにして開放的に。伺ったのは残暑厳しい9月中旬でしたが、さわやかな風が縦横に吹き抜けて、心地よさはこの上りありません。

アンティークコレクションに囲まれて、キルティングやドール制作を楽しみ、サンルームでお友達と語り、ガーデニングに時を忘れ、お庭で栽培したハーブでハーブティーを、ローリエをお料理に…。「家で過ごすことがなによりも好きですね。することがいっぱいあって」と微笑まれる奥様の顔がとても印象的。そして、“家は住まう人がいとのおしみながらを手を掛け、好みの空間に育てていくもの。そこで暮らすことが楽しくなること”という“我が家”の理想形を見たような気がしました。



バラのアーチをくぐってサンルームへと続く入り口



居心地のよいサンルーム



アンティークなイギリス家具が味わい深いダイニング

担当者のコメント

リフォームプランナー
片岡 彰彦



H様からご依頼をいただいたきっかけは、ベストホームのホームページをご覧になって、当社の施工例がイメージにぴったりだったからということでした。最初に伺ったときは、お住まいの内外にあふれるヨーロッパ風の雰囲気は驚くほど印象的でした。今回のトイレのリフォームにあたっては、奥様のイメージはとても明確。打ち合わせも順調に進みました。隣接する寝室の押入れの奥行きを半減して、トイレを元の約1.5倍に拡張、寝室側はクローゼットにリフォームしました。設計上特に配慮したのは、モールドリングや吊り戸タイプの木製ドアですが、陶器の手洗いボールやクルミのカウンターなど、奥様のこだわりは徹底的で、腰板やドアのペンキも奥様自ら塗装されました。お住まいにかけられる愛情と努力には頭が下がる思いです。また、今回、合わせて浄化槽も高機能のタイプに取り換えさせていただきましたが、とてもご満足いただいています。